

平成26年度当初予算・3月補正予算 『元気ふかや』の実現に重点

深谷市予算（一般会計・特別会計・企業会計） 総額893億2,994万4千円

市の財政の状況は、歳入面で税収増が見込まれるものの、歳出面で扶助費が税収増を上回るペースで増加し、財政運営が一層厳しくなることが予想されます。

このような状況の下、平成26年度予算は、総合振興計画の後期基本計画で掲げた基本方針『元気ふかや』の実現のため、計画の重要施策に位置付けられている事業に重点を置き、編成しました。

また、平成26年3月には、2月14～15日にかけての降雪により被雪を受けた農業者を支援し、一日も早く農業が復興するよう補正予算を編成しました。補正予算を含んだ平成26年度予算の総額は、893億2,994万4千円（前年度比12.2%増）で、内訳は次の通りです。

平成26年度予算

- 一般会計 563億9,984万4千円（前年度比17.5%増）
- 特別会計 212億8,981万1千円（前年度比3.2%増）
- 企業会計 116億4,028万9千円（前年度比6.1%増）



※予算額の比較は、それぞれ3月補正後の予算額の比較です。

◇教育・文化の向上

【新規】『論語の里』の整備

3,850万3千円

世界文化遺産候補『富岡製糸場と絹産業遺産群』と連動し、旧沢沢邸『中の家』や『渋沢栄一』の学問の師である尾高惺忠の生家周辺を道徳経済第一説発祥の地『論語の里』として整備します。

◇農業振興

【新規】降雪被害を受けた農業者への支援（補正予算措置）

76億7,494万3千円

降雪により倒壊した農業用施設の解体・撤去および再建にかかる費用の助成を行います。被害の状況を踏まえ、今後必要な措置を講じてまいります。

◇保健・福祉の充実

【新規】市民の健康づくりの支援

334万5千円

各種健診や健康事業の推進、民間事業者や地域団体などと連携したポイント制度の『健康マイレージ』事業～ためのピックアップかや』を開始します。

【新規】市民後見人の育成と活動支援

378万円

弁護士などの各専門職と連携して、市民後見人の育成や活動支援を行うとともに、事業推進の拠点となる『仮称』成年後見サポートセンター』を設置します。

【新規】ふっかちゃん子ども福祉基金の活用

434万8千円

補聴器や付随するワイヤレスマイクの交付や心身障害児の療育経費に対する助成のほか、障害児のスポーツ競技用補装具の購入や修繕に対して助成を行います。

◇産業振興

【拡充】花園インターチェンジ周辺の拠点整備（1億1,917万円）

自主財源の確保と雇用の創出により市内経済の活性化を図るため、花園インターチェンジ周辺にアウトレットモールを核とした拠点整備を進めます。

◇防災対策を推進

【新規】防災行政無線の更新

8,046万5千円

緊急時の情報伝達手段となる防災行政無線をデジタル化し、通信機能の充実とともに、屋外子局の増設により、難聴地域の解消を図ります。

【新規】橋りょうの耐震化

1億387万7千円

『深谷市橋梁長寿命化修繕計画』に基づき、老朽化した橋の維持管理のため、計画的な修繕や耐震補強の実施に向けた設計・点検・調査を進めます。

Interview.....インタビュー



楽しみながら健康づくりができるといいですね

中嶋美徳さん（本田在住）
中学生・高校生の保護者
家族で健康診断を受診しています。うちの家族の健康の源は食事です。子どもたちのお弁当や親子3世代で囲む食事は、野菜中心を心掛けています。食や健康づくりのイベントがポイントになるなら、ぜひ参加したいですね。



緊急時に確実に情報が得られると安心ですね

山口鉄栄さん（岡在住）
岡上自治会長
岡地区は、長年防災行政無線が聞こえにくく、高台のためか風の強い季節はほとんど聞こえません。反対に本庄市の放送が聞こえるんですよ。災害などの緊急時には、確実な情報が欲しいので、新しい防災行政無線が早く整備されるといいですね。

平成26年度施政方針（抜粋）

躍動するためのまちづくり
深谷市長 小島 進

去る1月26日に執行された深谷市長選挙において、ご支持をいただき、引き続き市政をお預かりすることとなりました。今まで進めてきた改革を継続しながら、全身全霊を傾け、職責を全うする覚悟でまいります。

今後4年間の市政運営においては、この度の市長選挙において掲げてきた5つの項目に重点を置いてまちづくりを進めてまいります。

第1に『将来を担う子供のために、学びやすいまちづくり』として、いじめや不登校の未然防止を図るとともに、学習環境の整備・充実に努め、学力アップを推進します。

第2に『働く女性のために、子育てしやすいまちづくり』として、生まれながら小学校入学前までの子どもを一貫し

て保育・教育すること、模範園を選定し実践いたします。

第3に『高齢者のために、安全・安心を実現できるまちづくり』として、市全体で健康づくりの機運を高めるために、『健康マイレージ』事業を推進いたします。

第4に『経済活力のために、働く場所・都市基盤を整えるまちづくり』として、新たな産業の拠点となる『花園インターチェンジ拠点整備プロジェクト』を推進します。さらに、市民の皆様の声を聴きながら、公共施設の適正配置を実施してまいります。

第5に『誇れる郷土のために、特色あるまちづくり』として、渋沢栄一翁生誕地や尾高惺忠生家周辺を『論語の里』として整備し、観光客を誘導します。

これからの4年間は、深谷がさらに『躍動』するため、協働のまちづくりを進めながら、インフラ整備などの施策を市民の皆様の声を聴きながら進めてまいります。

平成26年度

主な事業と予算を紹介します

『総合振興計画後期基本計画』の行政分野別計画に基づき、平成26年度の主要事業を紹介します。

- ### 1 豊かな自然と潤いある環境を守り育てるまちづくり

 - 太陽光発電システム設置費補助事業……………2,400万円
住宅用太陽光発電システムの設置者に補助金を交付します。
 - 衛生センター再整備事業……………7億6,703万円
衛生センターの建設など、し尿処理施設の再整備を行います。
- ### 2 安心して健康に暮らせる福祉のまちづくり

 - 医師確保推進事業……………8,034万円
深谷赤十字病院の医師を確保するため、医学生の奨学金や後期研修医の研修資金の貸与を行います。
- ### 3 次代を担う人と文化を育むまちづくり

 - いじめ・不登校対策事業……………1,601万円
各中学校へ学校相談員を配置するほか、児童生徒の交流の場を設け、小学校から中学校への滑らかな接続を図ります。
- ### 4 便利で機能的な都市づくり

 - 道路新設改良事業……………6億5,364万円
快適で安全な道路環境の実現のため、自治会からの要望に基づき、狭い道路や未舗装となっている生活道路を整備します。
 - 土地区画整理事業……………13億1,045万円
中央地区・国済寺地区・岡中央地区の区画整理を進めます。
- ### 5 安全に暮らせるまちづくり

 - 消防救急デジタル無線移行事業……………2億3,856万円
消防救急無線をデジタル方式へ移行します。
 - 道路照明灯設置管理事業……………3,392万円
環境に配慮したLED照明灯の設置を進めます。
- ### 6 活力とにぎわいあふれる産業づくり

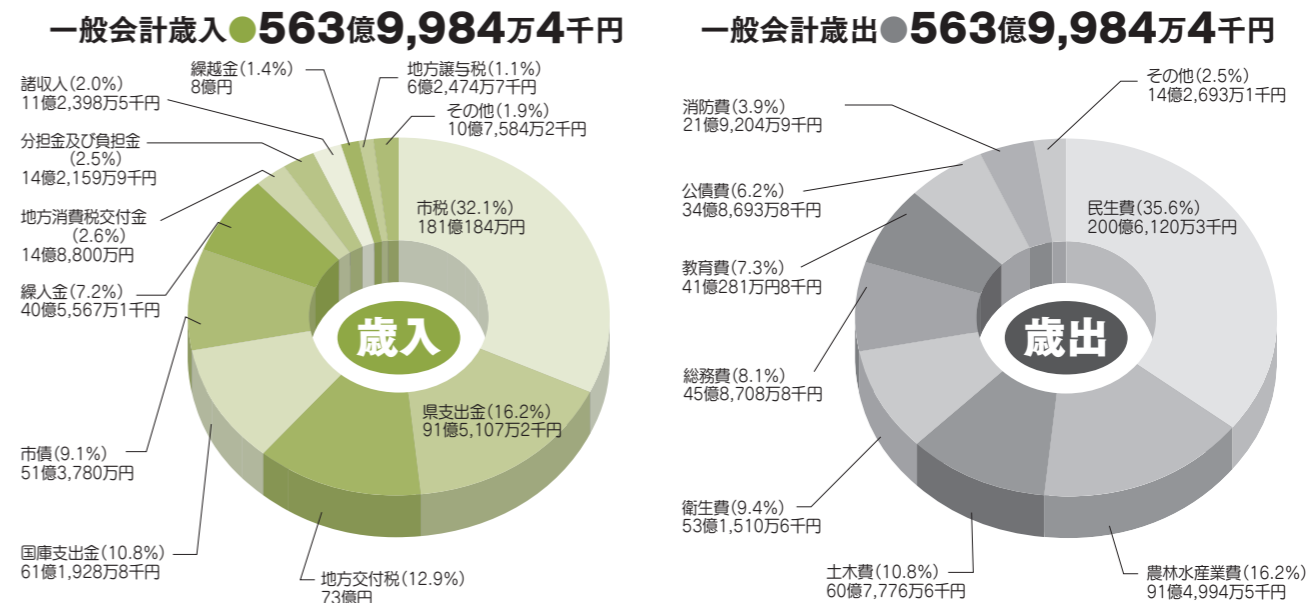
 - 特産物PR事業……………1,406万円
深谷市特産の野菜・花植木・畜産物などの消費拡大やブランド化推進のため、深谷産農産物の市内外へのPRを図ります。
 - 起業家支援事業……………300万円
市内で起業したかたに、事務所開設・広告宣伝費・商業登記費などに対する助成を行います。
- ### 7 参画と交流による市民が主役のまちづくり

 - ガーデンシティ推進事業……………1,970万円
「花フェスタ」など引き続き「花のまちづくり」を推進します。
- ### 8 将来を見据えた都市経営

 - 協働のまちづくり推進事業……………190万円
市民協働の周知・啓発を行うとともに、市民からの協働事業を提案していただく制度を構築します。
 - 公共施設の在り方検討事業……………761万円
長期的かつ総合的な視点で、今後の公共施設の在り方を検討します。

平成26年度

予算概要

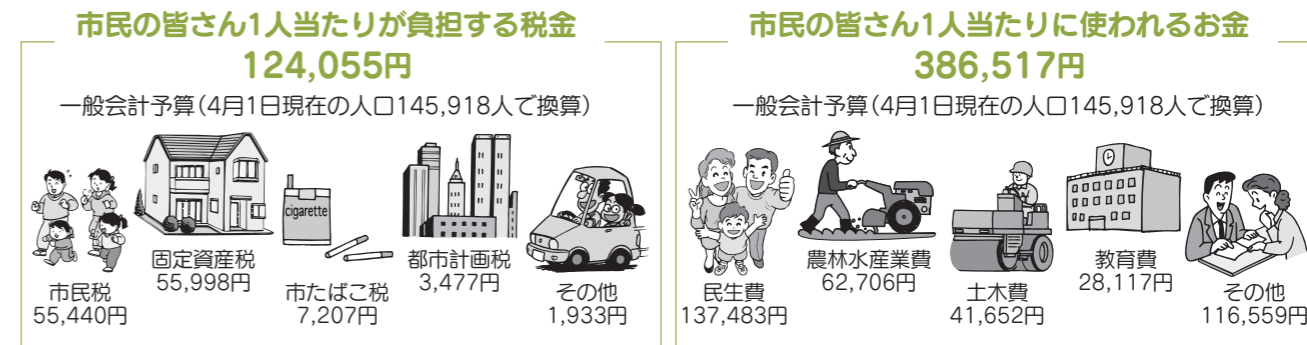


※構成比は、小数第2位で四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

会計別予算一覧(※一般会計は3月補正後の予算額です) 【単位:千円・%(小数第2位四捨五入)】

区分	本年度予算額	前年度予算額	比較
一般会計	56,399,844	47,996,469	8,403,375 17.5
特別会計			
国民健康保険特別会計	17,265,327	16,533,792	731,535 4.4
後期高齢者医療特別会計	2,321,098	2,229,324	91,774 4.1
農業集落排水事業特別会計	859,239	808,438	50,801 6.3
国済寺土地区画整理事業特別会計	705,095	907,974	△ 202,879 △ 22.3
岡中央土地区画整理事業特別会計	139,052	95,286	43,766 45.9
小前田駅北西部土地区画整理事業特別会計	0	45,946	△ 45,946 △ 100.0
小計	21,289,811	20,620,760	669,051 3.2
企業会計			
水道事業会計	6,387,669	7,338,338	△ 950,669 △ 13.0
下水道事業会計	5,252,620	3,629,426	1,623,194 44.7
小計	11,640,289	10,967,764	672,525 6.1
合計	89,329,944	79,584,993	9,744,951 12.2

【一般会計】市の会計の中心で、市の基本的な経費を取り扱う会計です。【企業会計】独立採算を原則として経営を行う会計です。
【特別会計】特定の資金で、一般会計と区別して事業を行う会計です。 ※△はマイナスを表します。



※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。
※「負担する税金」と「使われるお金」の差額は、国からの交付金などで賄われています。